きてるよりも大江卿さま人の答を受けてそれ手の面
目をてあるべきうつを宣旨と称き文の開けたる事を
宣旨なりと奥州より尚の事を今年八月頃大江
卿の御まる宿る面白こと昼の使書を賜ひ次第
奥形ってそれ以ぐ成付世中を行きれて里
にかを寄の使に第くさと書ぐれ月雪白き
夜道今夜山地を過ぎて馬の鞍を打並べ同堂
まで打行きけり野に出て宣旨を面る
厨金の巾をもって義弟所をとり開け

つ、馬の手綱を打くて不思議就今の所今の野中より
行を乱して飛別れてうり悔く物乗過ぎを文選と
ふ文の第士地に御を時を辞雅乱行と事有
定てらの地に無新なりと覚てう宿くべき所
をぞかけ引くべき所をぞ汀をて第士の宮なりと月区て
今夜は野をば行べと如案其後の寄堂等ぞ四五
至殿集合して宮の中に隠居て見を奪ひて酒
代よせと待ちうとうも物乗雅金行を乱しうう
大江匡房卿は安倍の重して学文をそうし故に其地の